

参考資料

参考：2009-2011年度までの助成先（別紙配布）

京都地域創造基金 助成先一覧

※ 助成金額：6,440,000円
※ 2009年度から2011年度までの助成先

◆ テーマ別基金

※ 助成総額：35,693,942円

◆ 事業目標とNPOをつなぐ支援プログラム推進基金（コアプログラム基金）

事業名	助成先	助成額
※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先

◆ 京都市民生活向上基金

事業名	助成先	助成額
※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先

◆ 京都市民生活向上基金

事業名	助成先	助成額
※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先

◆ 京都市民生活向上基金

事業名	助成先	助成額
※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先

◆ 京都市民生活向上基金

事業名	助成先	助成額
※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先

事業特定寄付プログラム

※ 助成総額：1,615,000円

◆ 第1期（2009年度）

事業名	助成先	助成額
※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先

◆ 第2期（2010年度）

事業名	助成先	助成額
※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先

◆ 第3期（2011年度）

事業名	助成先	助成額
※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先

◆ 第4期（2012年度）

事業名	助成先	助成額
※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先	※ 2009年度から2011年度までの助成先

参考：京都地域創造基金の財政状況

23年度収入内訳割合



23年度支出内訳割合



- 寄付金
- 行政受託事業収入
- 資金支援（助成）
- 給与手当等
- 講座等事業収入
- 京都府補助金
- 貸借料
- 旅費・通信費
- 国庫補助金
- その他
- 物品・印刷費
- 委託費
- その他
- 管理費

参考：京都地域創造基金の寄付と助成推移



今、注目を集めている市民コミュニティ財団の具体例

- 公益財団法人みらいファンド沖縄 <http://miraifund.org>
- 一般財団法人地域創造基金みやぎ（さなぶりファンド）
<http://www.sanaburifund.org>
- 一般財団法人ちばのWA地域づくり基金 <http://chibanowafund.org>
- いばらき未来基金 <http://www.npocommons.org>
- 一般財団法人みんなでつくる財団おかやま
http://www.npokayama.org/okayama_share/
- 一般財団法人わかやま地元力応援基金 <http://jimotoryoku.jp>
- あいちコミュニティ財団（コミュニティ・ユース・バンクmomo母体）
<http://blog.canpan.info/aichi-community/>
- ひょうごコミュニティ財団（市民活動センター神戸等 コンソーシアム）
<http://hyogo.communityfund.jp/>

(一財) 地域創造基金みやぎ

**財団を通じて地域に届けられた
支援金の総額 (10/4更新)**

総額 **85,414,000円**
(57件)

震災後に中高生が果たした
役割の記録プロジェクト

東北のお正月を応援
プロジェクト

志津川タコ復興
プロジェクト

サントリー・SCJ
福島子ども支援NPO助成プロジェクト
フクシマススム ファンド

THE JAPAN SOCIETY
ジャパン・ソサエティ 東日本大震災復興基金
ローズファンド

セーブ・ザ・チルドレン × さなぶりファンド
子ども☆はぐみファンド

わたしが住むまちを
より良くする新しい仕組み

NEW!

寄付金って
どうやって
集めるの?

団体の活動を
アピール
したい!

あづめっちゃ

寄付集めの第一歩 サポートします

● 寄付集めにチャレンジする団体を募集しています

「あづめっちゃ」とは、宮城県で「集めよう」の意味。さなぶりファンドと参加団体が一緒に寄付を集める新しい仕組みです。寄付金はさなぶりファンドを通じて集め、集まった寄付金から運営費を除いた額を助成金として交付します。

寄付集めのための計画を一緒に考えたり、必要なツールの整備やスキルアップをサポート。社会に団体の事業内容や課題、寄付の必要性を伝え、協力を得てくれるサポーターを一緒に増やしましょう。

→詳しくは募集で

● 説明会＆「寄付を集める文章の書き方講座」を開催します

「あづめっちゃ」の概要と団体公開についての説明会を開催します。さらに、イオンカード会員誌元編集長の赤沼博之さんを講師にお迎えして、相手に気持ちを届ける「寄付を集める文章の書き方」を学びます。→説明会と講座の詳細は募集で

11/26 仙台
11/27 鹿沼

運営：一般財団法人地域創造基金みやぎ The Hanshu Foundation

2012年あづめっちゃ総額 (高橋を決定して寄付を集める方法)

応募要項

対象団体

募集テーマ

スケジュール

2012年11月

2月

3月

4月

5月

「あづめっちゃ」参加団体が受けられるサポート

さなぶりファンドからの助成金
寄付集めツール(チラシ、ポスター)
カード決済機能が活用できます。
店舗やWebサイトの
広告やPRのサポート

さなぶりファンドのウェブサイトから、集金等のメディアを活用した寄付集めをサポートします。
各種印刷への対応
集金講座や広報のいろはを学ぶ
研修でスキルアップできます。

「あづめっちゃ」の総額決定は「寄付を集める文章の書き方講座」を開催。多くの団体をサポートする集めるには、団体の活動内容や課題、必要を分かりやすい文章で書くことが不可欠です。イオンカード会員誌元編集長の赤沼博之さんに、包括的な包括の文章のコツを学びます。

高橋を決定するのフィールド
フリーランス編集者高橋まゆみ
※必ず所属先を明記。専属は大学や
イオンカード会員誌元編集長
高橋まゆみ(フリーランス) 講師
高橋まゆみ(フリーランス) 講師
編集者 高橋まゆみ http://www.kakemono.net/jp/

申込会場 (定員 30名) 申込会場 (定員 20名)

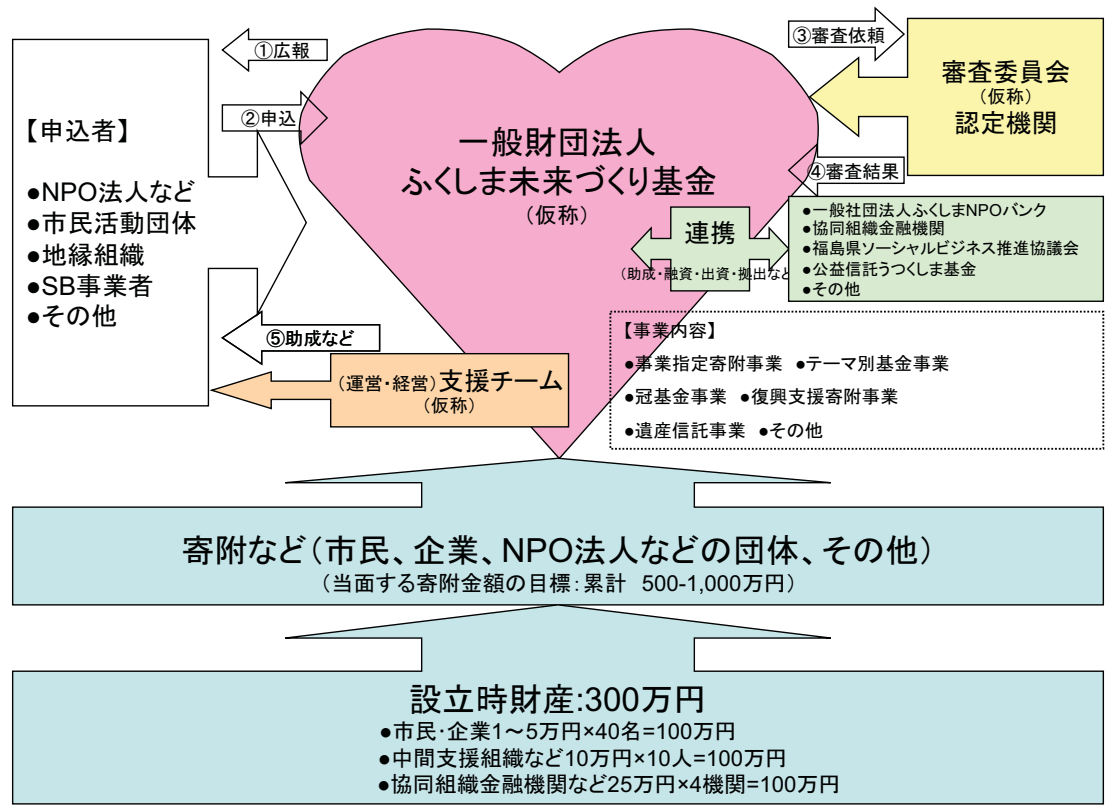
日時: 11月26日(日) 19時~21時
場所: 仙台市若林区若原1-1-1
11/26 仙台
11/27 鹿沼

日時: 11月27日(祝) 13時30分~15時30分
場所: 仙台市若林区若原1-1-1
11/27 鹿沼

申し込み 電話・FAX・Eメールで必要事項をお知らせください
必要事項: 氏名、団体名、参加会場、電話番号、メールアドレス
一般財団法人地域創造基金みやぎ 〒982-0804 宮城県仙台市青葉区4-1-1 3階(米沢ビル303)
TEL: 022-748-7281 FAX: 022-748-7286 E-mail: info@hanshu.or.jp

(特活) うつくしまNPOネットワーク

一般財団法人ふくしま未来づくり基金(仮称)の概略図 (2012年10月18日バージョン)



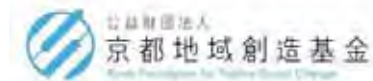
(認定特活) 茨城NPOセンター・コモンズ



わたしたちの未来は変えられる

いばらき未来基金

寄付で人がつながり、想いが伝わると、希望と、明日を変える力がふくらみます。
地域の支えとなる活動にあたたかいお金が流れるしくみが始まります。



(一財) ちばのWA地域づくり基金

寄付が社会を変える ちばのWA地域づくり基金

あなたの意思ある寄付を
有効に地域活動に届けます。

▶ 受付中の寄付はこちら



○ 事業指定プログラム 応援したいプロジェクトを選んで寄付

特定の事業に対して、寄付したり、助成を受けたりできるプログラムです。寄付者は応援したいプロジェクトを選んで寄付ができます。助成先となる団体は、提案した事業に対して助成を受けることができます。

○ テーマ・地域型基金 応援したいテーマを選んで寄付

応援したいテーマや地域に対して寄付できるプログラムです。財団または複数の団体やグループが、地域社会の課題解決を目的としたテーマを設置し、提案者が助成に必要な資金を集めます。提案者は運営に関わるできません。

○ 冠ファンド 寄付者オリジナルのプログラムをつくって寄付

50万円以上の寄付については、寄付者オリジナルの助成金プログラムをつくることができます。プログラムの名称、助成対象・分野・金額など寄付者の想いを反映できます。プログラムの作成に関してコンサルティングも行います。

○ 物品提供システム「NPO三尺店」 地域活動に役立ててほしい資源を仲介します

事務什器、パソコン、プリンター等提供したい、空き店舗、空き家、遊休農地を活用してほしいなど、地域活動に役立ててほしい資源の情報をいただき、必要とする団体に仲介します。

コミュニティ・ユース・バンクmomo

あいちコミュニティ財団（仮称）



わたしたちが暮らすまちの課題の解決に、
"志金"が循環する仕組みづくりを始めます

- 現在の寄付総額：527,769円
- 現在の発起人（設立寄付者）数：38名
(2012年11月9日現在)



愛知県内8ヶ所での説明会・ワークショップ

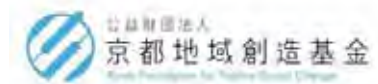


先行事例に学ぶワークショップ（写真はみんなでつくる財団岡山からアドバイザー）

あいち「見える化」ウェブ

あいちの地域課題を知る
その解決に挑むNPOがわかる。

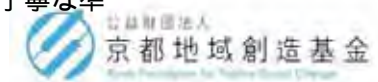
あいち「見える化」ウェブとは？ あいちの地域課題を知る 解決に挑むNPOを見つける 解決策に参加する お問い合わせ



(一財) わかやま地元力応援基金



昨年度からの勉強会から設立準備会へ移行、地元の多様なアクターが参加する丁寧な準備の議論（アドバイザーを派遣）



(一財) みんなでつくる財団おかやま

2012年9月28日、いつものように晴れた金曜日。
一般財団法人みんなでつくる財団おかやまが、530人の
発起人による寄附を基本財産に設立しました。

地域の社会課題解決をじぶんたちの手で実現するための
「あたらしいインフラ」として、この岡山の地に根付くもの
になるよう、取り組みを展開していきます。
引き続きのご支援とご参画、よろしくお願いいたします。

あたらしい仕組みの夜明け。

みんなで財団法人を つくろう！

300万円

目標

ご自身の組織や企業、円能がぶくるのではなく、
みんなでお金を出してつくる財団法人設立を目指す
プロジェクトです。

300万円は変わらない人でも集まれば足り、
定まるため社会をほんのちも変りますよ！

OHAYAMA
Share

ツイート 25 いいね! 107 共有する

↓ 目標達成！

寄付額合計：4,133,000円 寄付者合計：530人

たくさんのご参画、本当にありがとうございます。

岡山の可能性、民の可能性を社会に示すことができたと感じています。
この思いをカタチにすべく引き続き、準備をすすめてまいります。



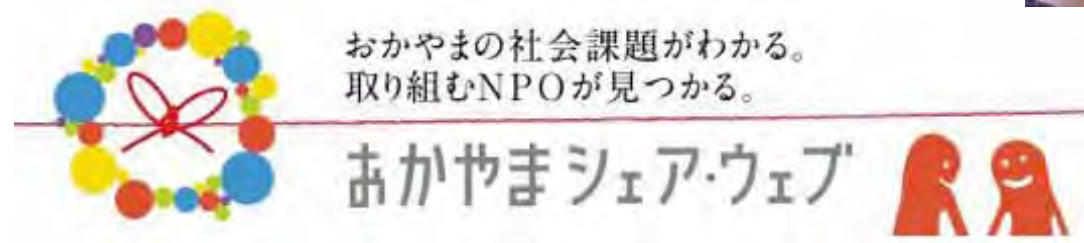
設立記念パーティ

(一財) みんなでつくる財団おかやま

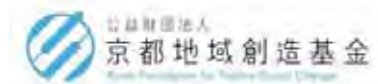
1. 割り勘で夢をかなえる！ (事業指定寄付プログラム)

NPO や地域づくり団体などのアイデアを公開し、賛同者を募ることで寄付による資金集めを支援する仕組みです。財団が公益法人となることで寄付者は税額控除(最大 50%)が受けられるようになり、言うなれば税金の代わりに身近な地域をよくする取り組みに寄付をすることができるようになります。

事業指定寄付プログラムスタート
写真は説明会の様子



<http://okayama-share.jp/index.html>



現在、寄付を受けている基金

入寮者が社会復帰に専念できるリハビリ環境の維持に支援を
依存症からのリハビリスタッフ育成事業
 薬物やアルコールの依存症には、高い経験と専門的知識が必要です

この基金を支援した人 5人

[詳細はこちら](#)

乳がんと闘う女性たちを支える活動に支援を
乳がん患者が元気に闘うための環境づくり事業
 治療にまつわるさまざまな悩みを相談できる場が
 求められています

この基金を支援した人 2人

[詳細はこちら](#)

被災地の子どもたちを沖縄に招待しよう
こどもの島沖縄東北交流体験プロジェクト
 震災支援から地域間の交流へ、10年計画の子
 どもの交流事業

この基金を支援した人 2人

[詳細はこちら](#)

子どもへの暴力防止ワークショップを寄贈できる
**子どもを暴力から守るための「CAPプロ
 グラム」開催事業**
 あらゆる暴力から子どもが自分自身を守ることが
 できるように

この基金を支援した人 4人

[詳細はこちら](#)

親子の不安と精神的疲労の軽減のため保育士による
 ケアを
遠隔地病児のきょうだい預かり保育事業
 病児の家族が安心して看病にあたれるように

被災地へ届け！ 支援コンサートの開催をご支援
 ください
音楽交流による宮城県震災復興支援事業
 復興への希望を奏で続ける仙台フィルを沖縄から

ちいさな寄付で、社会にインパクト
 寄付と助成のプログラム **ぱくと**
 第3期 採択事業はこちら

世界若者
 ウチナンチュ大会
 支援基金

寄付と助成のプログラム第2期 **たくす
 みらいを託す**
寄付でたくす
 採択事業はこちら

沖縄 2012 **寄付ナビ** 寄付先の活動が
 わかるマガジン
 ダウンロードはこちら

離島の子どもたちに
 バドミントン講師を派遣
沖縄離島バドミントン基金

沖縄学生
SIFEワールドカップ
 派遣支援基金



お店での様子



9月いっぱい新都心にて開催されました「カンバイチャリティ」で集まった寄付金の贈呈式を行いました。近日中にタイムス・新報に掲載予定です。それにしても皆さんいい笑顔ですねー。東日本大震災のことを忘れずに、復興を応援している人が速く沖縄にいること自体が励みになるとおっしゃっていました。



カンバイチャリティで行った森口家のお好み焼きにハマリ、今日はランチに来ました(´▽`)/

2012年9月28日 13:54

<http://kanpai.miraifund.org/cms/>



<http://naha.machitane.net/>

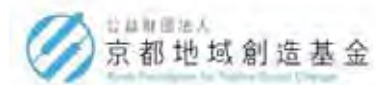
参考資料

2012年5月20日 NHK総合（全国放送）「サキどり↑」にて特集

『地域の課題は地域のお金で解決！市民ファンド』



京都地域創造基金 / みらいファンド沖縄が取り上げられた。



参考資料

2012年11月11日 東京 日本財団にて開催

東京から出身地のために出来ることセミナー～市民ファンドということ～

<http://blog.canpan.info/cpforum/archive/56>



宮城、茨城、千葉、愛知、京都、和歌山、岡山、沖縄が参加



約60名参加

